

# 景況調査

## 第12回「県内企業景気動向調査」(概要※)

※詳細は調査レポート (<http://www.sfsi.co.jp/>) をご覧ください。

### 1. 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向について把握するために実施した。

### 2. 調査の方法

オンライン・アンケート (751社\*)

※有効回答数414社 (回答率55.1%)

### 3. オンライン・アンケートの集計方法

すべての質問項目についてDI (Diffusion Index) 値を求める。たとえば、各社の業況を示す「自社の業況DI値」の算出方法は次の通り。

「自社の業況DI値」= (「良い」と回答した企業の割合)

- (「悪い」と回答した企業の割合)

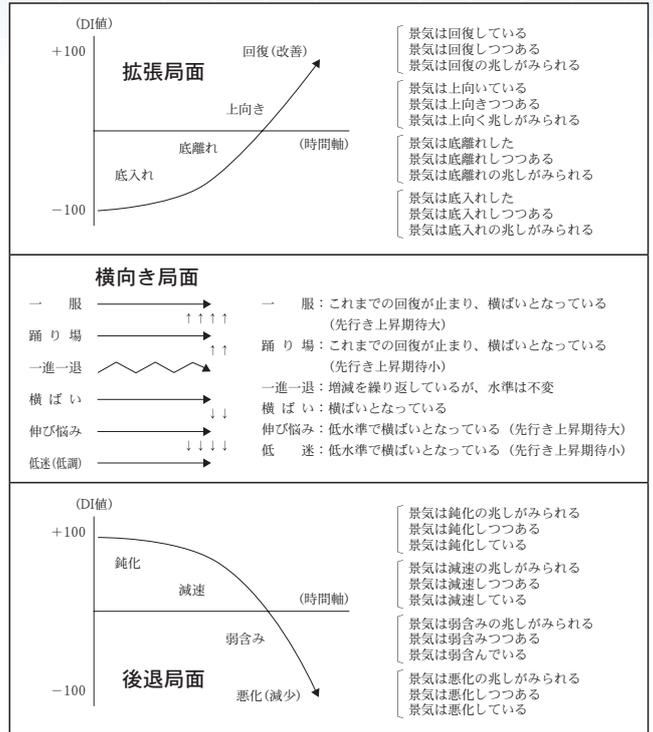
### 4. 調査期間

オンライン調査：平成19年8月1日(水)～10日(金)

### 5. 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上市市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

### 6. 調凡例用語の凡例



## 景気天気図

天気図とは、地域別・業種別の景気動向を見比べるため、自社の業況DI値 (前年同期比) を5段階に分けて図解したものの。「天気図の凡例」をご参照のこと。

### 天気図の凡例

特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI ≥ 30	30 > DI ≥ 10	10 > DI ≥ 10	▲10 > DI ≥ ▲30	▲30 > DI

### (前回調査)

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
山形県					
村山南部					
村山北部					
最上					
置賜					
庄内田川					
庄内飽海					

### (今回調査)

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
山形県					
村山南部					
村山北部					
最上					
置賜					
庄内田川					
庄内飽海					

## ■ 県内企業の景気動向

### 現状判断：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲20.1となっており、前回よりも25.3ポイント低下するなど、景気は弱含んでいる。

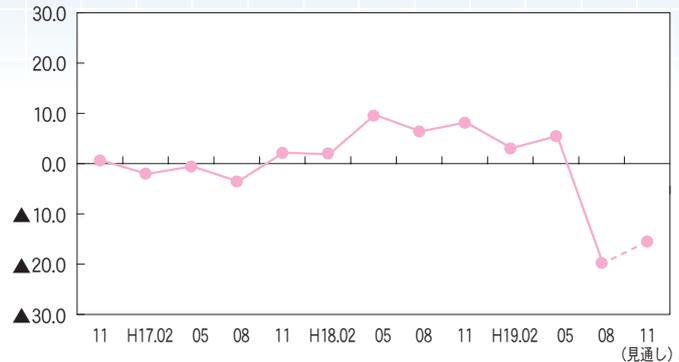
前回調査で5四半期ぶりにマイナスに転じた売上高DI値が、今回さらに12.3ポイント低下し▲13.5となったほか、営業利益DI値の大幅なマイナスが各社の景況感悪化につながった。

### 来期の見通し：低調に推移。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が▲15.9となるなど、引き続き低調に推移する見込み。

個別DI値は、売上高、営業利益が低調を維持するものの、資金繰りはさらに厳しくなると予想される。

自営業況DI値の推移（前年同期比）



年	月	自営業況	業界業況	売上高	営業利益	人員・人手	資金繰り
H19	05	5.2	▲27.4	▲1.2	▲5.9	0.0	▲6.6
	08	▲20.1	▲49.3	▲13.5	▲19.6	▲4.8	▲13.1
	11 (見通し)	▲15.9	▲43.9	▲13.1	▲19.0	▲3.1	▲24.9

## ■ 業種別の動向

### 現状判断

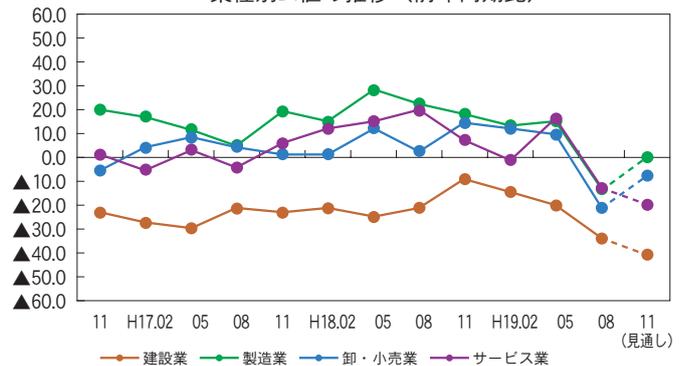
業種別に見ると、製造業、卸・小売業、サービス業では業況が「良い」超から一転し「悪い」超となった。

中でも、製造業ではこのところ売上高DI値が低下してきているほか、引き続き仕入価格に高値感が残っているなど業況の悪化が著しく、平成16年11月の調査開始以来初めての「悪い」超となった。

### 来期見通し

業種別では、製造業、卸・小売業で13.1ポイント改善するなど持ち直しの兆しが見られるが、建設業、サービス業ではさらなる悪化も予想される。

業種別DI値の推移（前年同期比）



年	月	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H19	05	▲20.0	15.1	9.5	16.1
	08	▲34.0	▲13.1	▲21.2	▲12.8
	11 (見通し)	▲41.0	0.0	▲8.1	▲19.8

## ■ 地域別の動向

### 現状判断

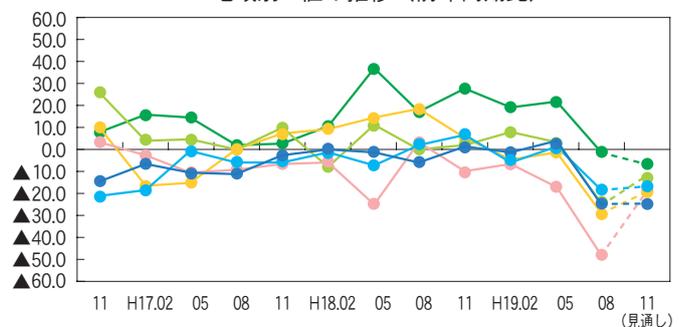
県内各地の景気動向は、自社の業況DI値がすべての地域で「悪い」超となった。いずれの地域でも悪化幅が非常に大きく、これまで好調だった地域でも景気の減速感が目立つ。

村山南部ではDI値が23.1ポイント低下し▲1.8となったほか、村山北部でも27.7ポイント低下し▲24.6となった。

### 来期見通し

業況の先行き見通しは、村山南部、庄内飽海以外の4地域でわずかに回復する予想となっているものの、引き続き6地域で自社の業況DI値が「悪い」超となるなど低調に推移する見込み。

地域別DI値の推移（前年同期比）



年	月	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
H19	05	21.3	3.1	▲17.7	▲1.8	1.2	3.7
	08	▲1.8	▲24.6	▲48.4	▲29.1	▲19.0	▲25.0
	11 (見通し)	▲7.4	▲12.3	▲19.3	▲19.4	▲17.7	▲25.0